

スキースクール IN 裏磐梯グランテコスキー場 AND グランテコホテルよりの報告

第一日目；毎年インフルエンザがはやる時期なので、先生たちはとても心配していましたが、「おはようございます！！」と、スキースクール参加希望32人全員が元気に集まってきました。 予定の時間通りに、朝7時30分に大型バスで出発！！ 久喜インターから東北道に入り、真っ白に雪景色となった富士山が見えたり、参加している先生たちから「楽しみにしていること」の一言を聞いたりしているうちに、スムーズにランチ予定場所の那須高原に着き、ちょっと早いランチタイムとなりました。那須高原サービスエリアのレストランではレストランの方や、フードコートの方たち皆さんが「いらっしゃ〜い」と笑顔で迎えてくれました。毎年お願いしているため、すっかり顔なじみとなり、子どもたちが行くのを楽しみにしてくれています。那須高原のレストランの「コロック」はとってもおいしくて毎年楽しみの一つになっています。バスの中では、歌をうたったりクイズをしたり・・・おやつタイムは「せんせ〜い、〜ちゃんにこのおやつ渡してあげて〜！」とおやつ交換も、楽しみました。猪苗代に近づくにつれ、雪景色となり、真っ白！！途中、真っ白な雑木林の中でサルが何か食べているのを発見！グランテコスキー場に毎年来ていますが初めての出来事で、「やっぱりサル年だから、サルがむかえてくれたのかな〜」と納得していました！？？ 13時頃到着。ホテルの皆さんが玄関で出迎えてくださり、素敵な部屋でさっそくウエアーに着替えて待ちに待ったスキーレッスンの始まりです。



コーチと先生たちと慣れぬブーツで歩き、板をはかせてもらい、一人ずつそろ〜りとスタート！ ゆるやかなところから始まり、広いグレンデの斜面はちょっと急で真剣に降りてきました。「たのしかったー」「よかったね。明日はゴンドラに乗ろうね」みんなで記念撮影！今日の夕食はランチが早い時間でしたので



16時半〜18時。素敵なレストランで、ブッフェでした。食べられる量だけ盛っている子どもたち、盛ってきたものを食べ終わるとお替りをする。全部食べ終わるとデザートタイム！杏仁豆腐、プリン、イチゴババロア、ミルクレープ、シュークリームそしてアイスクリームはバニラ、メロン、チョコレート味！みんな大満足！！日頃のランチタイムでの食事スタイルが生きていました。「ママもきたいっていったよ」「お腹いっぱい」大満足でした。食後はもう一つのお楽しみ「温泉入浴タイム」男の子は楽しみにしていた「園長先生との入浴AND露天風呂」（園長先生はスキー以上にこれを楽しみに参加で、明日朝には大阪での認定こども園の研修会へ向かいます）今日の最後は楽しかったことを絵日記に描きました。そして仲良くなったグループの友だちと大きなベットで21時頃にはどのグループもす〜と眠り、ほとんどの子が夢の中に入りました。無事に第1日



目が終了です。スキーができるようになるだけでなく、ホテル生活で日頃の園生活の中で身につけてきた「みんなと一緒に楽しく過ごすためには・・・」「廊下を歩くときには？」「お部屋では？」などを体験する場にもなってほしいと願っています。その後は子どもたちの描いた絵日記へのコメントを書いたり、今日の様子、明日の打ち合わせ、その後先生たちも温泉で今日の疲れを癒しました。



2日目の朝は昨夜ぐっすり寝ていたようで、起床の7時より前にどのグループも目が覚めていました。部屋のカーテンを開けるとかすかに朝日が・・・雪も降ってはず、風も吹いていませんでした。窓からはどの部屋の前にも今まで見たこともない程大きな長〜い「つらら」にビックリ！！スキーウエアーに着替えて、7時45分から昨夜の洋食レストランとは違って和食のレストランでブッフェです。どの子もお腹がすいたようで、ご飯食、パン食、両党食と日ごろの食事と同じように選んでいる子が多かったようです。

早速、バスですぐのスキー場へ。ブーツを履いて、慣れぬ足取りでゴンドラ乗り場へ。ゴンドラからの景色は真下にウサギの足跡、遠くの山並みと普段見慣れないものばかりでした。ゴンドラの終点からいよいよスタート！！昨日とは違って広〜いグレンデをまずはゆっくりと滑り始めました。



時々風がさ〜と吹いたり、おひさまが出たりで、マイナス8℃の気候の中ですが「やりたくない」とか尻込みする子もなく、コーチたち曰く「今年の子はやる気満々だな〜」「急がない、急がない」「天候に恵まれ、雪質もよくて良かったですね〜」ということで・・・予定より早く11時半過ぎには下まで滑り降りてきました。ランチまでには少し時間も残り、雪遊びタイムです。グレンデわきの坂のところでソリ滑りを楽しみました。ビニール袋をお尻に敷くと雪まみれになり滑ること、滑ること！大満足でした。



ランチはスキーセンター2階でブッフェです。「春巻きがおいしい」やっぱり人気は「フライドポテトと唐揚げ」でした。食べ終わるとテーブルに伏せてウトウトする子も、ちょっとの休憩タイム。2回目のゴンドラは外の景色を見るのも余裕が出て、「ウサギがいるかな？」とあっとい間の15分でした。午前より寒かったですが、「さむくていやだあ」「つかれた〜」という子もなく途中からは板の先についている「トライ（板の前が広がらない器具）」をはずして滑れるようになりましたがよこほろ子は「ころびをコーチから教え方を教えてもらいながら下まで降りてきました。「まだやりたい！」との声もたくさんあがりましたが、コーチ一人一人と握手をしてお礼をしてレッスン終了。レンタルを返し、



くつを履き替え「あ〜あるきやすい！」16時半ホテルへ。「コーチの話を聞いて滑る」「あせらない」等が上達のコツでした。

一休み後夕食へ。昨日同様食欲旺盛な子どもたち、人気は「ローストビーフ」「ポップコーン」「3色のアイスクリーム」でした。食後には、グループの代表の子どもたちでお留守番をしてくれている人たちへのお土産も、ホテルの売店に選びに行きました。今日の入浴はみんなで女風呂。絵日記を描いて、グランデコの皆さんやコーチへのお礼の絵を描き終るとあっという間に眠りにつきました。



初めてのスキー体験が大多数でしたが、「もっとスキーやりたかった！」と子どもたち。コーチたちの「子どもたちへのやる気になる言葉がけ」や「できた時にほめる姿」の裏づけでした。

3日目；6時45分頃にビデオを持ってそ〜と部屋を開けると薄暗く、先生だけが起きていました。

「まだよく眠っています」と6つの部屋すべて聞こえてきたのは寝息だけ・・・

7時を過ぎてもう一度まわって見るとやっと起き初め、帰りの支度をしてから

朝食です。昨日と同じ和食レストランでみんなの大好きな「ポテトフライ」はもちろん山盛りです。パン派もご飯派も大満足！最後のホテルでの食事です。お世話になったみなさんへお礼の絵を「おいしいお食事をありがとうございました」とプレゼントしました。帰りのバスに乗る前には担当のフロントの方にもみんな



で挨拶し絵をプレゼントしました。玄関にはレストランの方々やコックさんも並んで見送ってください、いつまでもバスの中の私たちに手を振ってくれました。「お世話になりました。ありがとうございます。来年も年長さんがきますのでよろしく」みんなで歌を歌いながら曲がりくねった雪道を下りてきて、行きと同じようにまた「サル」と出会い「今年は申年だから出てきたのかな？」「土曜日であそびに出てきたのかな？」毎年来ているグランデコですが、私たちもサルに出会うのは初めてでしたので、子ども達の言葉に思わず納得？でした。猪苗代湖の遊覧バス乗り場の長浜まで行き、白鳥とカモに水辺まで降りて餌あげをし、ガラス館をそろ〜りとグルー



プごとに見学し、グループの代表3人は留守番の小さい子たちへのお土産や保育室に飾るガラスの小さな置物を買いました。ちゅうりっぷ組には「ニワトリの親子（赤ちゃんたちだから）」、こすもす組には「風船を持ったウサギ（ゴンドラからウサギの足跡をみたから）」、そして「そら組とほし組には「サル（サル年だし、サルをみたから）」とそしてみんなで食べるのにいっぱいあるからと「赤ベこのイラスト袋に入ったラムネ」とそれぞれ選んだ理由が子どもたちにはありました。レジの方から「毎年、この頃に買い物に来ますよね」といわれ、憶えていてくださり、とてもうれしくなりました。

ランチは毎年お邪魔する知人の中華屋さん「ばんらい」でのチャーハンと焼きそばで、あっという間の完食でした。磐越道の五百川パーキングでトイレ休憩後は車中でお昼寝タイム、ぐっすり2時間近く車中はシ〜ンとしていました。目覚めたのは佐野サービスエリア近くでした。各コースごとに保護者へ到着予定時刻を連絡網で伝えていただき、トイレタイム後はおやつタイム。あっという間に見慣れた浦和インターを通過、無事に「こどものもり」へは予定通り4時45分到着しました。毎年同じバス会社で「スキースクールは2度目です」と山道も高速道路も安全運転でスキー場の送迎もしていただいたりした2人の運転手さんにみんなで拍手をしてお礼をしました。

ランチルームにはお父様やお母さまが迎えに来てくださっていました。「いっぱいスキーを楽しみ」

「よく食べ」「よく寝て」の3日間。「スキー楽しい、もっとやりたい！」と2日目には全員ゴンドラ

で2回も弱音をはかずに麓まで滑り下りてくるほどの意欲がありました。途中で板の先の補助具のトライ

をはずすも増えていき、最初は恐る恐る山を下っていった姿からは想像もできないほど前を見て滑り降りていく子ども達の姿に「こどもたちの体で覚えていくエネルギー」の素晴らしさを感じました。そして

「発熱、嘔吐、下痢等具合が悪くなった子は誰もいませんでした」ある子曰く「5回もバイキング食べられるなんて、いいのかなあ？」

「おうちの人に感謝しましょ、ありがとうってね」そして昼間スキーでいっぱい体を動かしたので、夜はぐっすり眠っていました。

一人一人がスキーのみでなく、ホテルでの子どもではあるが他のお客様の迷惑にならない過ごし方そして自分の荷物整理など身の回りのこと等など、すべての最高の体験の場となった3日間でした。（こどものもりブログ「生活」にも掲載）



こうして過ごすことができたのは毎年楽しみに集まってくださるスキーコーチの皆様、グランデコホテルの皆様方の支えがあってこそですし、子どもたちをスキースクールへ参加させてくださった保護者の皆さまのご理解があってできたことと感謝申し上げます。

年長児にとって、この経験がこれからの残り少ない

園生活にプラスになることを願っています。

たんぼ組さん、さくら組さんそしてこすもす組さんや

ちゅうりっぷ組さんも楽しみにして

ていてください。

報告が遅れまして申し訳ございませんでした。

